

福祉



←高齢者のための「青空サロン」を開設。

●すべての学童保育室で土曜日の1日開室を実施。保育所では、12時間保育の実施園を拡大。

- わいわいルームをオープン。
- 笹井に学童保育室がオープン。
- 介護予防教室として「高齢者元気ハツラツ教室」、「出前講座」を開始。
- 中央児童館を、月曜日にも開館。



健康日本21狭山計画を策定、オリジナル「すこやか体操」を制作。➡

ニュー
交際
総合
シス
オー



トチームを設置。

学習推進特区構想が、実施可能の組み込まれた。

経済新聞の地方公共団体アンケートの結果、617団体中34番というを得た。

の3期めがスタート。

教育



←学校給食に、狭山の抹茶を使用した「さやまっ茶プリン」が登場。

- 博物館の入館者が40万人を突破。
- 学校給食に市内産の米を使用開始。
- 中央図書館を、祝日にも開館。



↑柏原公民館から小学校へ登校する、3泊4日の「通学合宿」を実施。

←「こども外国語キャラバン隊」で、楽しく外国語を学習。



県営
園。➡



との
折帯

置、堀兼方面から狭山市駅東口方の通行がスムーズに。

笹井の住居表示を実施。

狭山線の工事が進む。

狭山の一年を振り返る

今年一年、狭山市ではこんな施策を進めました。平成14年の主なできごとをお届けします。

環境



●家庭から出る生ごみを収集し、有機肥料の資源として活用するための、生ごみリサイクル事業を開始。

←くぬぎ山地区自然再生事業を進める。

- 市民会議などの協力を得て、新・環境基本計画の策定を進める。
- 狭山市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例を施行。



6月から、毎月2日を「ノーレジ袋デー」として決定、実施している。➡

行政

公式ホームページが大幅リニューアル。市長の公務日誌と費、市議会の会議録、第3次振興計画を掲載、条例検索テムを稼働。モバイル版をプン。➡

- 組織改正を実施し、プロジェクト
- 情報公開条例を施行。
- 国に提案していた外国語早期



中に
●日本
ート
評価
←市長

その他

- 起業家のための「インキュベーション施設」の工事に着工。12月27日まで入居者を募集中。
- 緊急雇用対策として、ワークシェアリング方式で臨時職員を採用。
- チャレンジショップ「MAJASA」を開所。



- 一店舗逸品運動を展開。
- 20歳代の不在者投票立ち会い人を募集。

←ワージントン市の少年野球チームが来日し、親善交流試合を開催。

都市整備

稲荷山公園ハイドパークが「狭山稲荷山公園」として開

- 富士見通りとフレッシュ通り交差点(山本製作所の角)に右



を設
面へ
●根岸・
←東京